



# ひかり通信

～4月号～

社会福祉法人 広島修道院

アフターケアひかり

令和6年4月30日 発行 No.135

## ～今月のひかり～

2024年が始まり、あっという間に新年度となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。アフターケアひかりは今年も、施設等を退所された方々の各支援等を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願いたします。

今年は、元日に能登半島地震があり、年明けから悲しいニュースで始まりました。続けて、列島のあちこちで地震が続き、不安に思っている中、先日は広島も。自然災害は、それまでの日常が一瞬で奪われてしまうため、改めてその恐ろしさを痛感しているところです。

一日も早い被災地の復興をお祈りしています。そして、私たちも今普通に生活できていることに感謝し、大切にこの日常を過ごしていきましょう。

## 4月 行事結果

(リービングケア)

- ・学習指導



(アフターケア)

- ・卒業生訪問(様子伺い、食料提供)
- ・卒業生対応(通院付き添い、役所・ハローワークなどへの同行支援、関係者会議参加、食料送付)



## 5月 行事予定

(リービングケア)

- ・学習指導
- ・SST いっぱい打ち合わせ

(アフターケア)

- ・卒業生訪問
- ・卒業生対応
- ・食事会(誕生日会を兼ねて)



## Q:《春》と言えば何を思いますか？また、思い出しますか？



スタッフに  
聞いて  
みました

「いびき」

全ての新たな  
始まりで、生命力を  
感じるから

「出会いと再会」

今春異動でひかりに  
来ました。こちらでの新  
たな出会い、卒院児や  
恩師・友人との再会と、  
春は嬉しいこと続きです

高校生

「桜🌸」

とにかく  
どっちも桜

「希望と悲しみ」

新たな旅立ちには  
別れを伴うから

「別れと出会い」

何となく気持ちが  
沈みがちになります